

第43回東京社保学校 開催のご案内

夏から秋のたたかいに向けて知を力に

誘い合って
参加しよう



日時

2015年7月20日（月）
午前10時開会～午後4時半（9時半開場）

会場

けんせつプラザ東京
（東京土建本部会館・裏面地図参照）

講演

①安倍社会保障改革のねらいと運動の課題
— 医療改革を中心に —

後藤道夫・都留文科大学名誉教授

②いま、沖縄で起こっていること

島 洋子・琉球新報東京報道部長

③プライバシーゼロの監視社会に
— マイナンバー導入の危険性 —

笹山尚人・弁護士

※資料代・500円（当日ご持参ください） ※昼食は各自でお願いします



第43回東京社保学校 参加申込書 2015年 月 日

締め切りは7月16日です。この申込書をFAXして下さい

団体名（ ） 担当者（ ）

参加者氏名	参加者氏名

※必要事項を記入してFAXで申し込んでください。お問合せは、東京社保協事務局まで（Tel.03-5395-3165） **FAX 03-3946-6823**

☆☆講師のご紹介☆☆

(月) 登島区氏

後藤 道夫さん



都留文科大学名誉教授
専門は社会哲学、現代社会論
主な著書

- 『新たな福祉国家を展望する』
- 『収縮する日本型＜大衆社会＞経済グローバリズムと国民の分裂』
- 『戦後思想ヘゲモニーの終焉 と新福祉国家構想』
- 『新自由主義か福祉国家か』 以上 (旬報社)
- 『反構造改革』 (青木書店) 『ワーキングプア原論』 (花伝社)



1970年札幌市生まれ
2000年弁護士登録
東京法律事務所入所
2011年11月から福島原発被害弁護団 事務局長

＜主な著作＞
「人が壊れてゆく職場～自分を守るために何が必要か」「それ、パワハラです」(以上・光文社新書)
「学校で労働法・労働組合を学ぶ」(きょういくネット)

笹山 尚人さん



琉球新報社東京支社報道部長
沖縄市出身、1991年琉球新報社入社
政経部、社会部、中部支社宜野湾市担当、経済部、政治部などを経て現職
米軍基地が沖縄経済の発展を阻害している側面を明らかにした連載「ひずみの構造—基地と沖縄経済」で、2011年「平和・協同ジャーナリスト基金奨励賞」を受賞

島 洋子さん

